２０２６年7月１５日
PASMO 協議会

～PASMO 川柳 つくって！応募して！キャンペーン～
「川柳協会賞」「PASMO 賞」の優秀賞 20 作品が決定しました！

PASMO 協議会および株式会社パスモは、２０２６年３月２日（月）から４月３０日（木）まで「PASMO 川柳 つくって！応募して！キャンペーン」を実施いたしました。本年もたくさんのご応募をいただき誠にありがとうございました。これまでで最多の 5,593 件の応募作品の中から、この度優秀賞を決定いたしました。

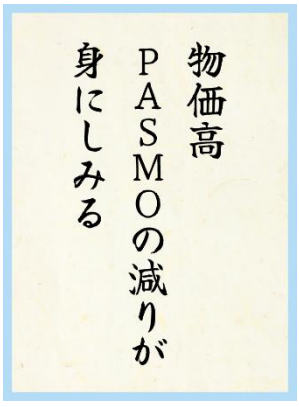
今回で４回目の本キャンペーンでは、PASMO 協議会で選考する「PASMO 賞」に加え、新たに一般社団法人全日本川柳協会所属の審査員が選考する「川柳協会賞」を設け、プロの目線でも選考を行いました。入賞作品には昨今の社会情勢を織り込んだ作品や、ご夫婦の関係、お子様の成長など、いつも PASMO とともにある皆さまの日常が目に浮かぶような選りすぐりの作品が揃いました。

川柳協会賞と PASMO 賞の各賞では、審査員の評価が最も高かった１名の方に最優秀賞として PASMO オリジナルグッズの詰め合わせを、最優秀賞を除く上位 9 名の方に優秀賞として PASMO 限定オリジナル折りたたみ傘を進呈します。

PASMO は繰り返しご利用いただける環境に優しい交通系 IC カードです。これからも長く大切に使っていただけるよう、PASMO サービスの向上に努めてまいります。

最優秀賞

川柳協会賞

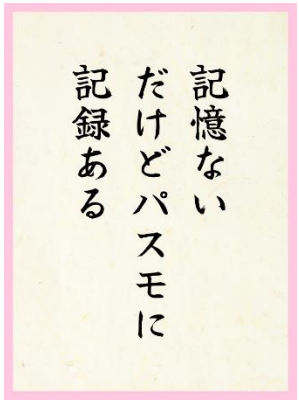


ぶろっ子

全日本川柳協会　松橋帆波氏のコメント

川柳はリアルな今を描くことのできる文芸です。この作品は、時勢、PASMO の利用範囲の広さ、そして作者の心情を綴っています。三つが組み合わさって 2026 年(令和 8 年)の世相が表現されています。キャッシュレス決済が普及していく中、広く共感の得られる作品です。

PASMO 賞

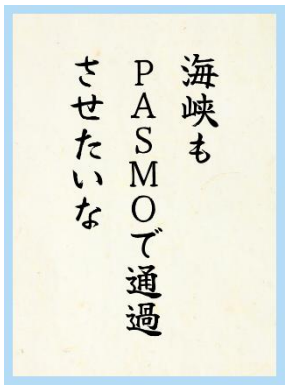


べいべ

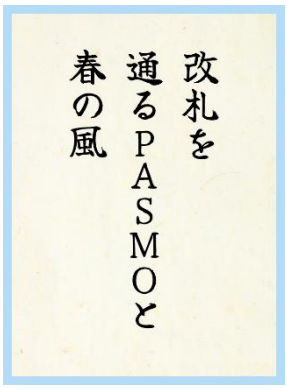
PASMO 協議会　審査員コメント

「昨日飲み過ぎて、記憶が無い！」「残高が少ないんだけど、何に使ったっけ？」という経験は、多くの方が共感できる状況だと思います。この作品は、そんな毎日のあるあるを上手に表現しています。PASMO の残額履歴機能を上手に活用いただいている、お客様の日常が浮かんでくる作品です。

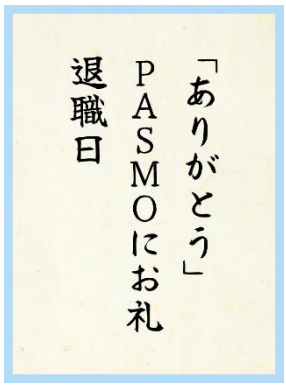
川柳協会賞　優秀賞９作品



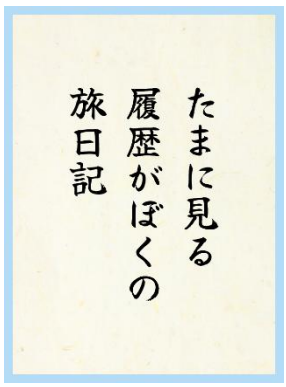
PON5



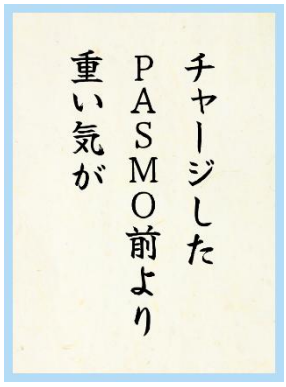
でんしゃっち



沙緒翁



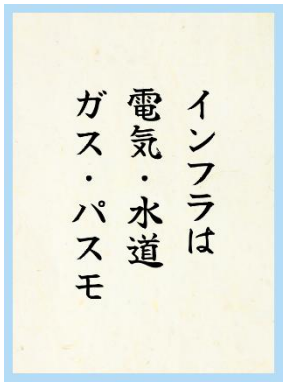
ぺいぺい



しんちゃん



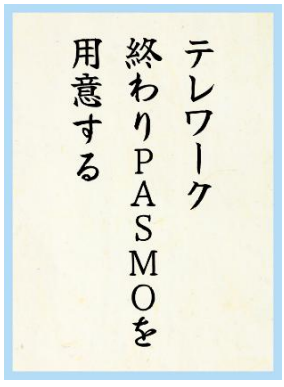
ほのぼの



小麦粉エンジェル

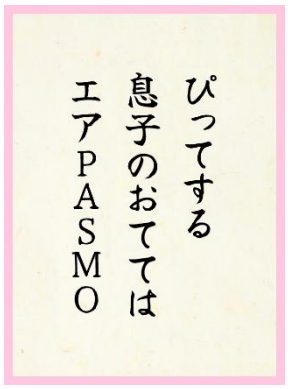


葉わさび



あんどらごら

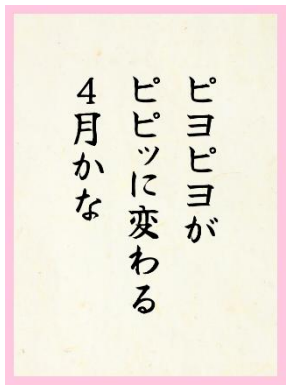
PASMO 賞　優秀賞 9 作品



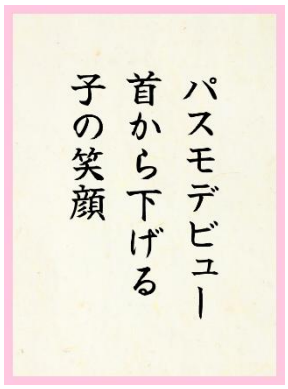
かおりん



結婚 20 年



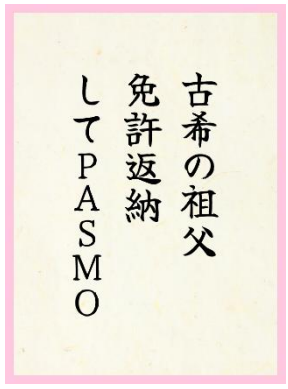
なーちゃん



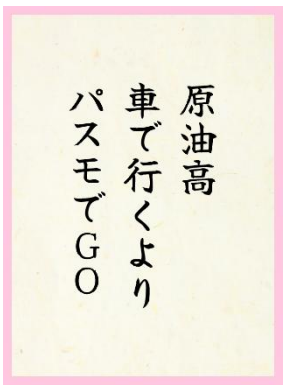
1 年生ママ



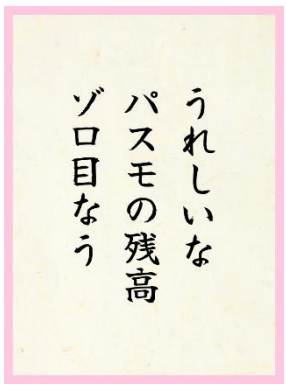
ざわさん



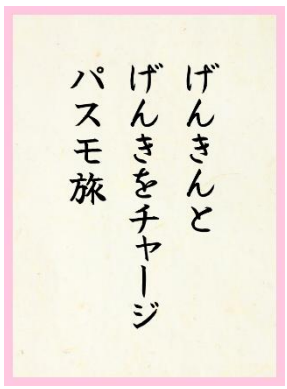
不屈の文男



たぬきち



わーちゃん



とろろ

●詳しくはキャンペーンサイトにて（https://www.pasmo-senryu2026.jp/）

※PASMO は株式会社パスモの登録商標です。